



医療 ISAC Security Lecture 2022

#006

クリニックにおけるサイバーセキュリティの課題傾向

講師：江原悠介

日時：2022年8月24日（水）17:00～18:00 Google Meet によるライブ配信



講師略歴

医療 ISAC 理事

ヘルスケアや金融を中心とした社会インフラ型のリスクアシュアランスに係る様々な業務に従事。医療機関や情報処理事業者に対する3省ガイドラインに基づく態勢整備/セキュリティ監査、患者個人情報等の二次利用に際したプライバシーガバナンスの整備支援等、官公庁ガイドラインや医療DXに伴うガバナンス設計に対する業務知識・経験を有する。

- ・ 特定非営利活動法人 デジタル・フォレンジック研究会 理事（医療分科会 主査）
- ・ 経済産業省・総務省「医療情報を取り扱う情報システム・サービスの提供事業者における安全管理ガイドライン」検討委員会 委員
- ・ 経済産業省 情報セキュリティサービス審査基準 技術検討会 委員
- ・ 経済産業省 DX システムガバナンスに係る検討会 委員
- ・ 徳洲会インフォメーションシステム（株） セキュリティアドバイザー
- ・ 情報処理推進機構 社会実装推進委員会 民法改正 WG/セキュリティ検討 PT 委員
- ・ 内閣府 SIP 第2期「AI（人工知能）ホスピタルによる高度診断・治療システム」採択課題 / 「AI ホスピタルの研究開発に係る知財管理等、システムの一般普及のための技術標準化・Open/Close 戦略、官民学連携のためのマッチング等に関する対応」プロジェクト 研究責任者 経験者





講演要旨

医療 ISAC は 2022 年に四病院団体協議会とともに病院のサイバーセキュリティ対策状況について調査を行い、その結果、病床規模が小さくなるに従い経済的・人的リソース上の課題が大きくなり、サイバー対策に十分に着手できていないという国内の病院が陥っている状況が示唆されるに至った。

一方、クリニック（有床/無床診療所）はどうであろうか。

クリニックは一般的に考えて病院よりも経営・人的体力が一般的に小さくなるが、そこにはどういったサイバーリスク上の課題傾向が見受けられるのか。

本セミナーでは、直近の各種保険医協会への調査結果、また医療 ISAC がクリニック向けに提供するサイバーセキュリティコーディネーターサービスを通して把握した課題傾向を踏まえ、クリニックにおけるサイバーセキュリティの課題傾向について詳しく解説する。

